



## Pro Scale® Advanced Lighting Control System の取り付け手順のカバー部品番号 6591

### Traxxas Pro Scale® 高度な照明制御システム

は、Pro Scale Lighting Power Module (LPM)とPro Scale Lighting Distribution Block (LDB)という 2つの主要な電子コンポーネントで構成されています。LPMは車両のシャーシに取り付けられ、電圧レギュレータおよび照明システムの電源として機能します。また、モジュールの表面にある 2つのボタンを介してさまざまな照明機能を制御し、通信ケーブル (または TQi 無線システムを搭載したモデルの場合はオプションの同梱 MAXX® Link ケーブル) を介してモデル内の受信機と通信します。LDBは車両のボディに取り付けられ、ボディ内のさまざまな有線ライトすべての分配ハブとなります。その主な機能は、取り付けられた各ライトに電力と指示を送り、ブレーキ ライト、テール ライト、リバース ライト、方向指示器、ハイ/ロー ビーム照明などの機能を動作させることです。



**注意: バッテリーが損傷する危険性があります。**

過放電やバッテリー損傷の可能性を防ぐため、使用しないときは必ずバッテリーを ESC から外してください。

LDBとLPMの間には頑丈な分離配線コネクタが 1つだけあり、信頼性の高い照明性能が得られるほか、車両整備のために本体を簡単に取り外すことができます。コネクタは、衝突時に車体が車両から外れた場合でも、損傷することなく車両から外れるように設計されています。

LPMには照明チャンネルがあり、シャーシに取り付けられた照明を永続的に接続してシステムに統合できます。

これは、ロック ライト、バンパー ライト、その他のシャーシに取り付けられたアクセサリ照明などの機能を取り付けるのに役立ちます。

#### キット内容:

- プロスケール照明電源モジュール
- 電源モジュールシャーシマウント
- プロスケールの照明分配ブロック
- モーターセンスワイヤーハーネス
- ブレークアウェイケーブル (配電ブロックの一部)
- MAXX® Link ケーブル (データリンク) (TQi 無線システムのみ)
- 受信機通信ケーブル
- 2.6x8mm ボタン頭キャップネジ (2) • 2.5x10mm 皿キャップネジ (1)
- 2.5x12mm キャップネジ (1)
- 2.5x18mm キャップネジ (1)
- 結束バンド (10)
- シリコングリス

#### 必要なツール:

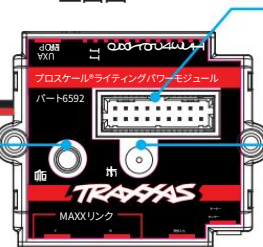
- 2.0mm 六角レンチ (部品番号 3415、別売り)
- ワイヤークッター (結束バンドをトリミングするため)
- 小型ラジオペンチ

### パワーモジュール

Traxxas XL-5 HV エレクトロニックへ  
スピードコントロール (ESC)または直接  
バッテリー電源  
最大 3 秒の LiPo または 12.6V

信号選択  
(の表を参照  
操作部)

#### 上面図



分離ケーブル  
コネクタポート  
(電源モジュールを接続します  
配電ブロックへ)

モードセレクト  
(の表を参照  
操作部)

#### 側面図

MAXX®リンクケーブルポート  
(電源モジュールをに接続します)  
MAXXリンクケーブルを使用した受信機)  
(TQi無線システムのみ)

受信機通信ケーブルポート  
(電源モジュールを受信機に接続します)  
受信機通信ケーブル使用)

モーターセンス  
コネクタポート

補助電源コネクタ  
(3V - 常時オン)

TRX-4® および TRX-6™ の各モデルには、独自の LED ライト キット パッケージ (ライトと配線) およびプロ スケール ライティング インストール キット(以下にリストされており、それぞれ別売り) が含まれています。付属の説明書には、取り付けシステムの取り付けとモデル固有の配線図が記載されています。TRX-4 または TRX-6 モデルに Traxxas LED ライト キットをすでに取り付けている場合、取り付けられたライトは、新しい LED ライトが必要な Land Rover® Defender® を除き、Pro Scale Advanced Lighting Control Systemと互換性があります。追加の照明位置を備えたキット。詳細については、Traxxas.com/ProScaleLighting にアクセスしてください。

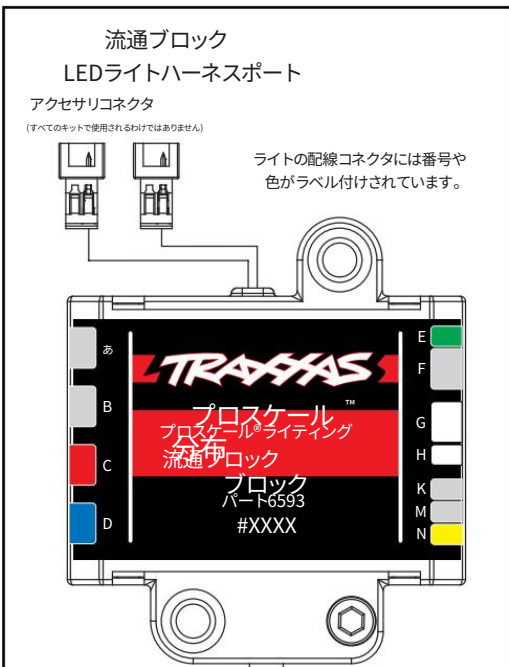


モデルの適合性	TRX-4 スポーツ	TRX-4 スポーツ Traxx™搭載	メルセデス・ベンツ® G500®	メルセデス・ベンツ® G63®	ランドローバー® ディフェンダー®	フォード® ブロンコ®	1979 シボレー® プレザラー®	1969 年および 1972 年のシボレー® プレザラー®本体
車両 モデル番号	82024-4	82034-4	82096-4	88096-4	82056-4	82046-4	82076-4	9111X 9112X
取り付けキット 部品番号*	8083**	8083**	8893**	8893**	8095に付属 LEDライトキット	8032**	8082**	8091
互換性がある LED ライトキット 部品番号*	8085,8086, 8087,8088	LEDライトキット 工場出荷時に取り付けられている	8899	LEDライトキット 工場出荷時に取り付けられている	8095 +	8036	8039	8090

\*すべての LED ライト キットと取り付けキットは別売りです。Pro Scale Advanced Lighting Control System を取り付けの前に、LED ライト キットを取り付けてください。

\*\*追加のオレンジ色および/またはリバース ライトが含まれます (モデルの必要に応じて)。

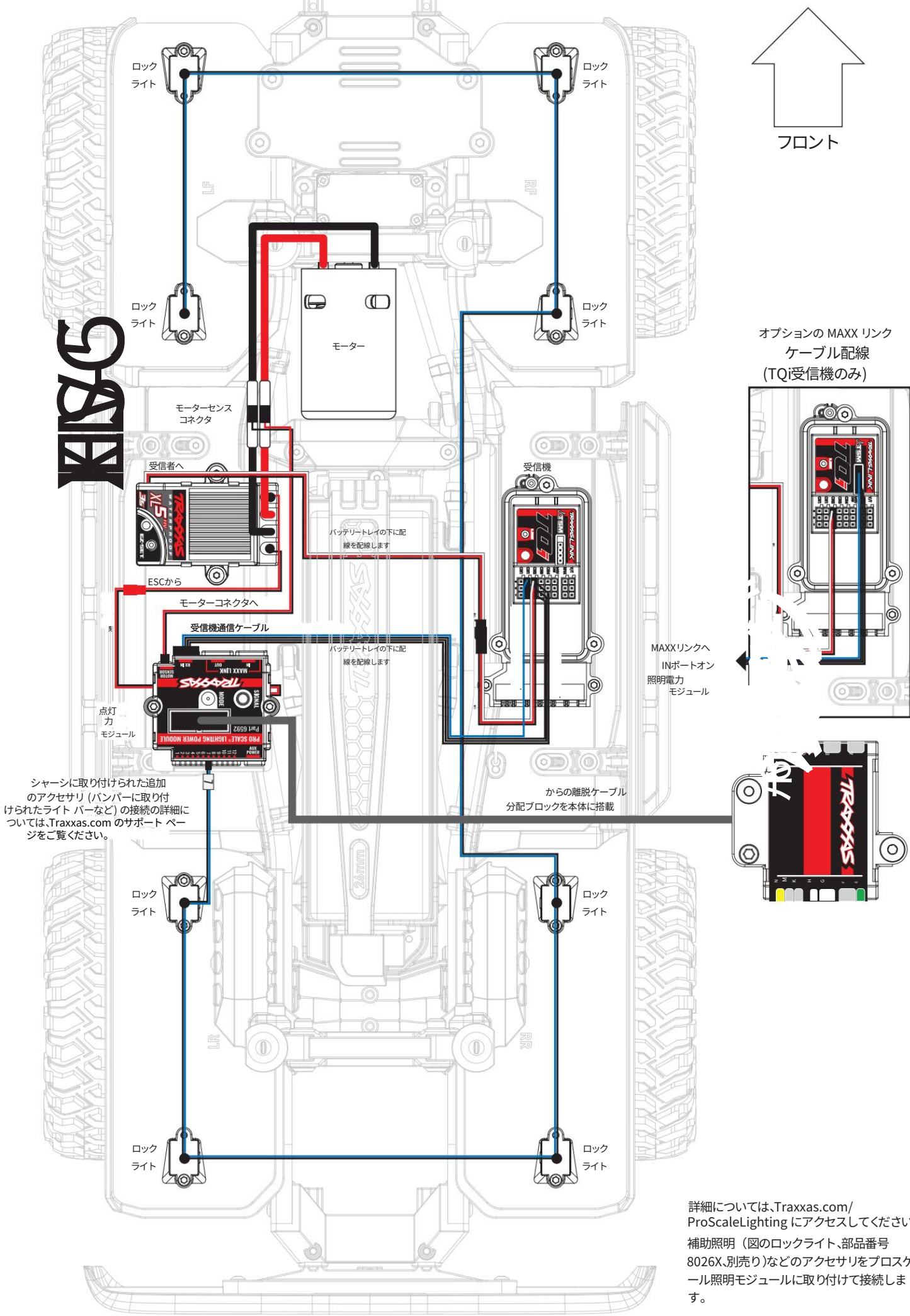
†追加のアンバー、フォグ、リバース ライトが含まれています。Land Rover® Defender® 用 LED ライト キット 8030 は、Pro Scale Lighting Power Module と互換性がありません。

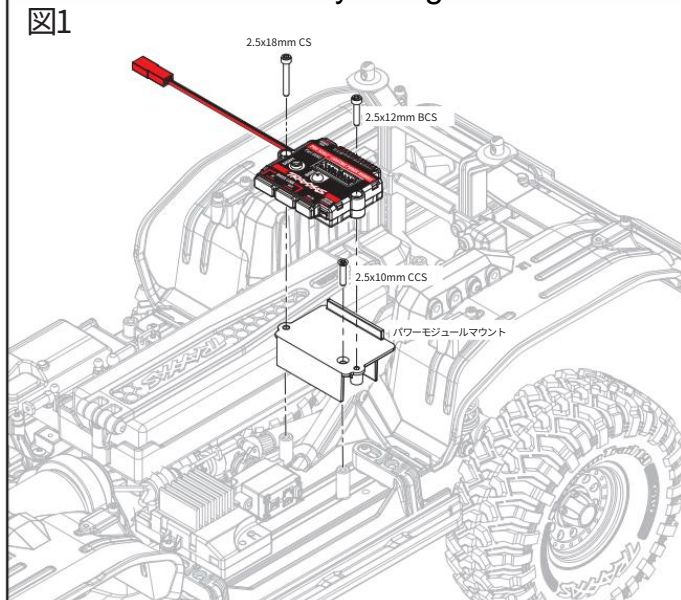


レターの説明	関数	
A	リバースライトハーネス	車両をリバースに入れたときのバックライト LED
B	リアウインカーハーネス	リアターニングナル LED (装備されている場合)
C	テールライトハーネス	テールライト、ブレーキライト、リア一体型ターニングナル LED (装備されている場合)
D	リアサイドマーカーハーネス	リアサイドマーカー LED (装備されている場合)
E	リア独立ウインカージャンパー	リアの独立したウインカー (オレンジ色の LED) を使用する場合は、ジャンパーを取り付けます。リアを使用する場合はジャンパーを取り外します。統合された方向指示器 (テール、停止、方向転換用の単一の赤色 LED)
F	リア一体型ウインカージャンパー	リア一体型ウインカー (テール、ストップ、ターン用の単一の赤色 LED) を使用する場合は、ジャンパーを取り付けます。リアの独立したウインカーを使用する場合はジャンパーを取り外します (個別のオレンジ色の LED)
G	ヘッドライトAssyハーネス	ヘッドライト、フロントマーカーライト LED、サイドマーカーライト LED
H	フロントウインカーハーネス	フロントターニングナルライトLED
K	リアハイブレーキライトハーネス	ハイブレーキライト LED (装備されている場合)
M	ライトバー/ハイ/ローハーネス	通常、車両の屋根に取り付けられる LED ライトバー (装備されている場合)
N	ロック ライト/シーン ライト アセンブリ ハーネス	車体に取り付けるアクセサリ LED 照明 (装備されている場合)

# 配線図

## シャーシの配線 (トップダウンビュー)





### 電源モジュールの取り付け

8028 LED ライトの電源をシャーシから取り外します (取り付けられている場合)。付属の 2.5x10mm 皿穴を使用して、電源モジュール マウントをシャーシに取り付けます。

キャップスクリュー。次に、付属の 2.5x12mm (1) および 2.5x18mm (1) のキャップ ネジを使用して、照明電源モジュールをマウントに取り付けます (図 1)。

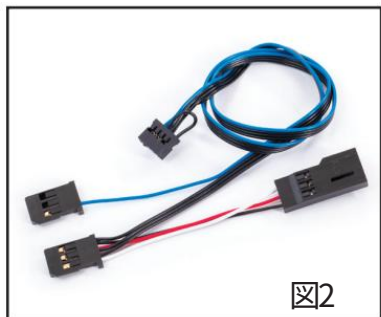
### 通信ケーブル

Pro Scale Advanced Lighting Control System には、受信機通信ケーブルとオプションのMAXX® リンク ケーブルの 2本の通信ケーブルが含まれています。レーザー通信ケーブルは、TRX-4 または TRX-6 モデルで使用できます。MAXX® リンク ケーブルは、TQi レシーバーを搭載した TRX-4 または TRX-6 モデルでのみ使用するよう設計されています。MAXX® Link ケーブルのみ: Traxxas Link アプリの機能には、6511 Traxxas Link ワイヤレスモジュール (別売り) が必要です。一部のモデルでは、カスタム照明制御と構成のために、Traxxas Link アプリ経由で TQi 受信機のソフトウェア アップデートが必要な場合があります。

照明電源モジュールを受信機に接続するには、通信ケーブルの 1 つだけを使用してください。両方のケーブルを一緒に使用しないでください。



### 受信機通信ケーブルの取り付け



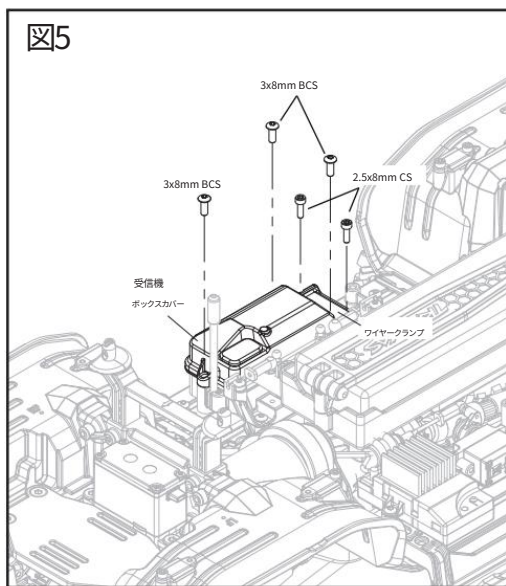
1. レシーバー通信ケーブルの一端を差し込みます。(図 2) を電源モジュールのRX INポート (図 3) に接続します (詳細については、配線図を参照してください)。
2. バッテリートレイから 3x10mm 皿頭ネジ (2) を取り外します (図 4)。バッテリートレイを持ち上げて、電源モジュールからレーザー通信ケーブルを下に配線します。バッテリートレイと受信機ボックスに接続します (詳細については、配線図を参照してください)。結束バンド (付属) を使用して、トランスミッションハウジング上部のループにワイヤを取り付けます。バッテリートレイのネジを再度取り付けて締めます。注: バッテリートレイの下のワイヤを挟んだり損傷したりしないように注意してください。



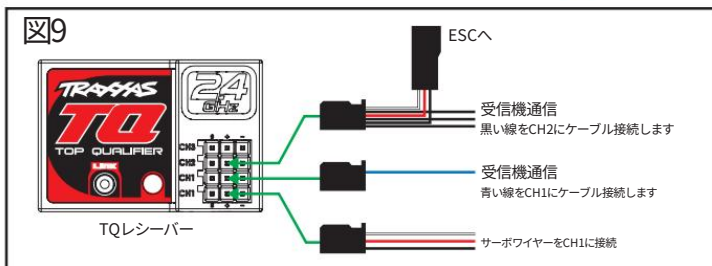
3. 3本の 3x8mm ボタン頭キャップネジを外して、受信機ボックスのカバーを取り外します (図 5)。
4. 2.5x8mm キャップネジを 2本取り外して、ワイヤクランプを取り外します (図 5)。
5. レシーバー通信ケーブルコネクタの緩い端をワイヤガイドの上に通してレーザーボックスに差し込みます。取り付けを簡単にするには、受信機ボックスから既存のワイヤをいくつか取り外して取り外します。接続されていないワイヤの位置をメモします。ラジオペンチを使用して、コネクタを掴んで引き抜きます。すべてのワイヤを受信機ボックスのワイヤガイド間にきちんと配置します (図 6)。余ったワイヤは受信機ボックス内で束ねさせていただきます。



6. 付属のシリコングリスを少量塗布します。ワイヤクランプに接続します (図 7)。
7. ワイヤを損傷しないように注意してください (ワイヤがワイヤガイド内にあることを確認してください)。ワイヤクランプを再度取り付け、2.5x8mm のキャップネジを 2本しっかりと締めます (図 8)。
8. 電子速度制御装置 (ESC) を受信機 (チャンネル 2) から外します。
9. 通信ケーブルを レシーバー (図 9): 単一の青いワイヤが付いた黒いコネクタがチャンネル 1 ポートの 1つに差し込まれます。3本の黒いワイヤが付いたメスの黒いコネクタをチャンネル 2 ポートに差し込みます。
10. ここで、ESC からの黒いオス コネクタ (白、赤、黒のサーボケーブル) を通信ケーブルの黒いメス コネクタ (白、赤、黒のサーボケーブル) に差し込みます。  
(詳細については、配線図を参照してください)。ステアリング サーボ ケーブルは、もう一方のチャンネル 1 ポートに差し込んでおきます。



11. 青色の O リング ガasketがレーザー ボックスの溝に正しく取り付けられていることを確認し、カバーが狭み込まれたり損傷したりしないようにします。
12. レシーバーボックスにカバーを再度取り付け、3x8mm の 3つのネジを締めます。ボタン頭のキャップネジをしっかりと締めます。カバーを調べて、O リングのシールが見えないことを確認します。
13. 付属の結束バンドを使用してワイヤをきちんと束ね、取り付けます。緩んだワイヤが可動部に絡まないように、必要に応じて車両に取り付けてください。



### モーターセンスワイヤーハーネスの取り付け

1. 赤と黒のモーターワイヤ (ギボシコネクタ) を ESC から外します。モーターと ESC のギボシ コネクタをモーター センス ワイヤリング ハーネスに差し込みます (赤から赤、黒から黒) (図 10)。ハーネス コネクタを電源モジュールのモーター センサーポートに差し込みます (詳細については、配線図を参照してください)。
2. 付属の結束バンドを使用してワイヤをきちんと束ね、必要に応じて車両に取り付けます。これにより、緩んだワイヤが可動部に絡まることはありません。
3. 車体を取り付ける前に、分配ブロックからの分離ケーブルをパワーモジュール上部のコネクタに差し込みます (図 11)。



### オプションの MAXX リンクケーブル配線

オプションの同梱MAXX®リンクケーブルを使用してください  
照明電源モジュールを受信機に接続するための TQi 無線システムを備えた Traxxas TRX-4 および TRX-6 モデルを使用します。レーザー通信ケーブルを MAXX リンクケーブルと一緒に使用しないでください。MAXX リンクケーブル

Traxxas Link™ と連動するように設計されています  
カスタム照明制御および構成のための Traxxas Link アプリ機能を提供するワイヤレス モジュール (部品番号 6511、別売り)。

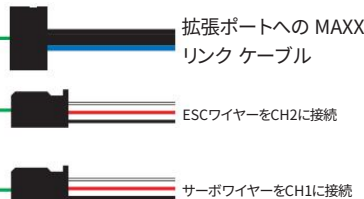
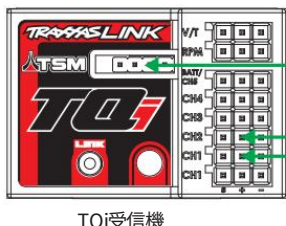
一部のモデルでは、Traxxas Link アプリ経由で TQi 受信機のソフトウェア アップデートが必要な場合があります (Traxxas Link ワイヤレス モジュールが必要)。

MAXX Link ケーブルをMAXX Link INに差し込みます  
照明電源モジュールのポート。「受信機通信ケーブルの取り付け手順」に示されているように、照明電源モジュールから受信機ボックスまで同じ配線配線を使用します。

ケーブルの緩い端を受信機の拡張ポートに差し込みます。



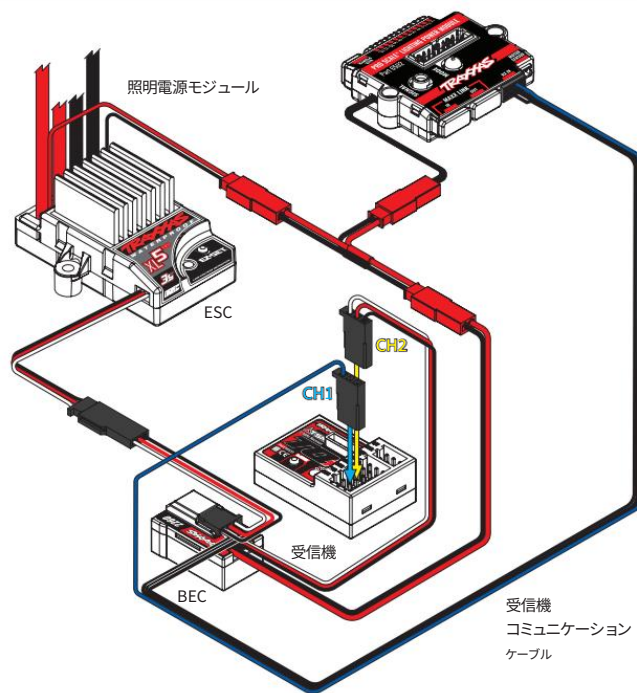
Traxxas Link ワイヤレス モジュール (部品番号6511、別売り)



TQi受信機

### 高出力外部BECを備えた配線図

(部品番号 2262、別売り)



重要:外部 BEC の使用中に電子機器が損傷する可能性を防ぐため、MAXX リンク ケーブルとレーザー通信ケーブルの両方を照明電源モジュールに同時に接続しないでください。

## 手術

#### ヘッドライトモードの選択

#### Pro Scale Lighting Power Module のMode

ボタンを使用して、さまざまな照明モード (ロービームモード、ハイビームモード、デイトタイムモード) を切り替えます。

選択	アクション
ロービームヘッドライト	デフォルト
ハイビームヘッドライト	押して放すモード
昼間ヘッドライト (オフ)モード	もう一度押して放します

#### ハザードライト

#### Pro Scale Lighting Power Module のSignal

ボタンを使用して、ハザード ライトをオンまたはオフにします。

選択	アクション
ハザードランプ点灯	Signal を1 回押して放します
ハザードランプ消灯	信号をもう一度押して放します
方向指示器を無効にする	Signal を2 回素早く押して放します
方向指示器を動作させる	Signal をもう一度素早く 2 回押して放します

#### 方向指示器

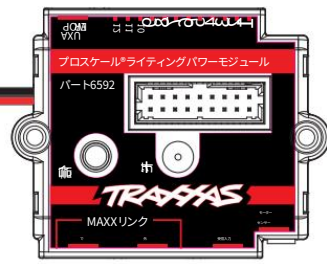
方向指示器はデフォルトで有効になっています。方向指示器を無効にするには、プロ スケール ライティングパワー モジュールの信号ボタンを 2 回素早く押して放します。両方の左側の方向指示器 LED が 1 回点滅し、次に両方の右側の方向指示器 LED が 1 回点滅して、方向指示器が無効になっていることを示します。

方向指示器を再度有効にするには:信号ボタンをもう一度素早く 2 回押して放します。両方の左側の方向指示器 LED が 2 回点滅し、次に両方の右側の方向指示器 LED が 2 回点滅して、方向指示器が動作していることを示します。

#### 方向指示器の操作:

停車した状態で送信機のステアリングを左右に切るとLEDが点灯します。ステアリングホイールが同じ方向に回転しているか、中央に留まっている間、方向指示器 LED は点滅し続けます。ステアリングホイールを反対方向に回すと方向指示器がキャンセルされます。

#### プロスケールの照明 パワーモジュール



## 保証

#### 保証情報

Traxxas の電子コンポーネントは、購入日から 30 日間、材料および製造上の欠陥がないことが保証されます。

制限事項:いかなる保証も、乱用、怠慢、不適切または不当な使用、衝突による損傷、水または過度の湿気、化学的損傷、不適切または頻度の低いメンテナンス、事故、不正な改造または改造または品目によって損傷した部品やコンポーネントの交換はカバーされません。消耗品と考えられるもの。

Traxxas は、欠陥のあるコンポーネントを当社に配送または輸送する費用を負担しません。

#### Traxxas の電子機器永久保証

保証期間の満了日後、Traxxas は電子コンポーネントを定額料金で修理します。保証費用と料金の現在のスケジュールについては、Traxxas.com/support にアクセスしてください。保証対象の修理は、乱用、誤用、または無視を受けていない非機械部品に限定されます。意図的な乱用、誤用、または不注意によって損傷した製品には、追加料金がかかる場合があります。 Traxxas の責任は、いかなる場合においても、この製品の実際の購入価格を超えることはありません。

交換の場合、製品は新品の状態で、梱包材と明細が記載された販売レシートを含めて返品する必要があります。



Traxxas Link アプリ (Apple App Storeまたは Google Play™ で入手可能) を使用して、最新のファームウェア アップデートをダウンロードしてインストールし、モジュール設定を変更し、追加機能にアクセスします。

Traxxas Link ワイヤレス モジュールを備えた TQi トランスミッター (別売の部品番号6511)が必要ですよ。



このデバイスは、次の条件を条件として FCC Part 15 および IC RSS-210 規則に準拠しています。1) このデバイスは有害な干渉を引き起こしてはならず、2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、受信したすべての干渉を受け入れる必要があります。

特許および特許出願中の情報については、Traxxas.com/pat をご覧ください。

App StoreはApple Inc.のサービスマークです。Google PlayはGoogle Inc.の商標です。

Mercedes-Benz®、G 500®, および G 63® は Mercedes-Benz/Daimler AG の商標です。

Land Rover® および Defender® は、Jaguar Land Rover Limited の商標です。

Ford® および Bronco® はフォード モーター カンパニーの商標です。

Chevrolet®およびBlazer®はゼネラルモーターズの商標です。

すべての著作権と商標は、ライセンスに基づいて Traxxas によって使用されます。